



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和7年度 第3号

はじめに

1月～3月の本校での取り組みを学校行事中心に紹介いたします。

ほっかほかタイム⑦（1月8日）

風邪やウイルス感染から身を守るためには、日頃の食事 とくに野菜が大事！ということ学びました。

その後、ビタミンBが豊富な豚肉と野菜をたっぷり含んだ豚汁をいただきました。

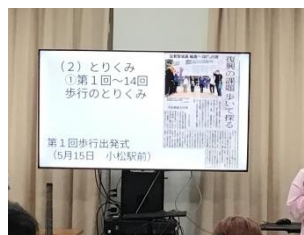


錦城山プロジェクト最終発表会（1月28日）

「総合的な探究の時間」において、「音楽」「ものづくり」「食文化」「観光・暮らし」以上4つのグループで、1年間取り組んだ活動の成果を発表しました。



音楽グループ



観光・暮らしグループ



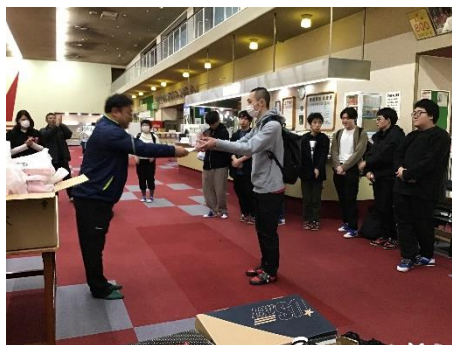
食文化グループ



ものづくりグループ

送別ボウリング大会（2月3日）

4年次生を送別するボウリング大会を「百万石リゾートレーン」で開催しました。
欠席もほとんどおらず、例年より多くの生徒さんたちで4年次生を送る会を行うことができました。



弁護士によるいじめ予防教育（2月5日）

金沢弁護士会の北村先生をお招きして、いじめについての話を聞きました。
生徒たちは、いじめがいけないこと等を改めて理解することができました。



錦城山講話（2月19日）

元本校教諭の松登先生の講話でした。
これまで98か国を旅行してきた経験などを聞き、自己の生き方を考える良いきっかけとなりました。



ほっかほかタイム® (2月19日)

食品中に含まれるカルシウムについて、坂東先生からお話がありました。

煮干・せんべいなどに含まれるカルシウムについて理解し、小松菜入りの味噌汁をいただきました。



卒業式 (3月2日)

山田利明市長をはじめとするご来賓にお越しいただき、令和7年度の卒業式が挙行されました。

今年度は5名の生徒が学び舎を巣立ちました。

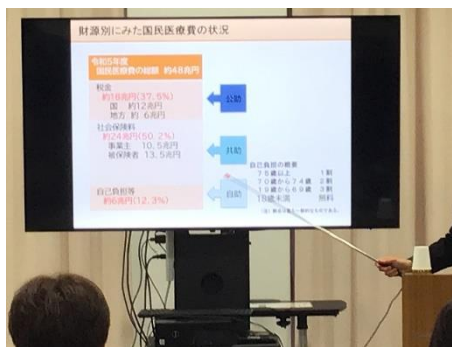
4月からは、上級学校進学や就職などそれぞれの道に進みますが、聖城高校で学んだことを生かして頑張ってください。



租税教室 (3月11日)

北陸税理士会小松支部の方をお招きし、日本の税金について、日本の財政について、給与明細書と源泉徴収票の見方について話をしてくださいました。

働きながら学ぶことの多い本校の生徒にとっては、とても有意義な場となりました。



ほっかほかタイム㊟（3月12日）

6月から始まった食習慣の話も今年度最終回でした。

「あなたの未来は食で決まる！」

本日のメニューはちらし寿司でした。



普通救命講習1（3月13日）

加賀市消防大聖寺分署の方をお招きし、心肺蘇生とAEDの話聞き、実技講習を行いました。

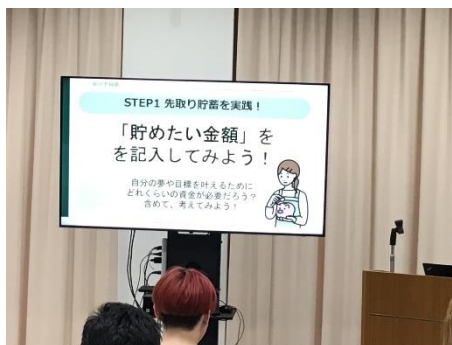
生徒は皆、一生懸命救命講習に取り組み、人の命を救うことの大切さについて理解を深めることができました。



金融教育セミナー（3月17日）

SMBC コンシューマーファイナンスの方をお招きし、一人暮らしでかかる1か月の支出を確認し、収入内に収まったかどうかを確認する活動を行いました。

生徒たちは、自分の生き方に合わせ、お金を管理することの大切さを理解できたと思います。



短歌・俳句の会（3月18日）

短歌と俳句が誕生した歴史や魅力を学んだあと、各自、作品をつくりました。

（優秀作品）河川敷 桃色の花 流れたり
空見れば 華やかに浮く オリオン座

手打ちうどんづくり（3月23日）

年度末、生徒の親睦と食育の一環として、うどんづくりを行いました。

昨年に続き、2回目です。

とてもおいしいうどんができました。



中力粉に塩水を加えて、こねます



ポリ袋に入れ、しっかり踏みます



棒で生地をのばします



手打ちうどんの完成（温玉つき）

表彰伝達式・終業式・離任式（3月24日）

3月を最後に退職される江守校長先生、転勤する小谷先生の離任式が行われました。

生徒の皆さん、自信をもって次の学年に進んでください！！

